



こんにちは!

市議員 井坂博文 です



連絡先/日本共産党北地区委員会：京都市北区紫野雲林院町 78 / 電話 432-3261 / FAX441-4968

関西広域連合議会 臨時会で一般質問

7月1日(日)、関西広域連合議会7月臨時会が開かれ一般質問に立った。テーマは①民泊新法による現状と課題への認識、②原発と再生可能エネルギーへの対応、③ドクターヘリ飛行問題、の三点。

答弁では観光担当の山下委員(京都府副知事)が「法律は施行されたが地域の実情に応じた対応が求められている」「違法民泊は許さない。国に財政措置を要請する」と述べたものの、私が求めた「トラブルや事故回避のため家主常駐か宿泊客がいる間の管理人常駐」に対しては答弁なし、残念。エネルギー問題について、連合長が「原発の稼働に関する判断は国の役割で



7月2日、地震で大きな被害を受けた伏見区の淀地域を党市会議員団で訪ね、被害調査と要望の聞き取り活動を行った。今も崩れた屋根にはブルーシートがかげられ、ひび割れたり隙間が入った塀や壁がそのままになっている。府・市の制度を紹介しながらお話を聞くと「すぐに赤阪市議と西山さん(府議候補)が来てくれて相談に乗ってくれた。助かっている」という声とともに「区役所に連絡したが、罹災

地震被害調査と緊急申し入れ

きた。ドクターヘリ運行の主体である広域連合として非常に遺憾である」と怒りを込め、「京都府が防衛省と米軍に抗議し、明日(2日)に関係者による事故検証会議を受けて適切に対応を図る」と述べた。対応を注目したい。私は「米軍基地があるがゆえに住民の安心と安全が脅かされている。米朝会談と合意により朝鮮半島情勢が劇的に変わるうとしている今、米軍レーダー基地の設置目的と存在意義が問われている。基地の撤去を含めた検討を」と強く求めた。



証明を出しても何もできない、と言われた」という声、「区役所まで遠い。淀出張所で手続きできないのか」「こんな仕組みや制度があ

今週号(7月1日付)は来春の統一地方選挙に向け、見開きで党府会議員団と京都市会議員団の実績と党議席の値打ちを特集している。

京都民報がおもしろい

合いの方に広げてください。京都の出来事をわかりやすく記事にしている。毎週お届けして値段は月極め617円とお手軽価格。

府会前は前窪団長、市会では私がインタビュに答える形式で編集されている。手前みそではないがなかなか読み応えのある記事になっている。私も見本紙を活用して4人の方に新たに読者になってもらった。



るとは知らなかった。すべて自分でしないとあかんと思っていた」「瓦をすべて変えないとあかん。工務店から200万円もかかると言われた。リフォームしたばっかりなのにどうしたらいいのか」と次々と切実な実態と要望が出された。すぐに解決できるものはその場でアドバイスし、行政に伝えて至急手立てが必要なものを持ち帰り、さっそく議員団会議を開き、市長あてに緊急申し入れ(第二次)をおこなった。

キンカン行動 6周年

福島原発事故を受けて、金曜日の夕方5時から関西電都支社包囲行動(キンカン行動)が始まり、正月もお盆も毎週休むことなく続けられて今日で6周年、314回を数える。雨の中、85人が参加。コールの後は関電包囲一周デモした。土砂降りの雨の中、マイクを握ってコールした。